実践活動報告書

日本語を使った交流『YISH 3rd Place』

横浜市国際学生会館　大隈聡子

1. YISH 3rd Place 取組の背景と概要

※YISH=Yokohama International Student House（横浜市国際学生会館）の略称

横浜市国際学生会館では、これまで長年市民ボランティアによるマンツーマンの留学生支援（日本語や就職）を主に行ってきた。その中で、ボランティアや留学生から次のような声が上がってきた。

・既存のマンツーマンの日本語レッスンだけでは、つながりや交流が生まれない
・外国人が地域につながりをもつきっかけがない
・ボランティア同士の交流がない
・ボランティアが依頼されたことだけで活動している
・個人間、団体・組織間の連携があまりない
・いつ来ても参加できる、気軽に参加できるところがあればいい

これらの声をうけて、地域の人々（日本人も外国人も含む）によるグループの日本語を使った連続したイベント（または教室）を企画してみないか、とボランティアに声をかけた。有志のメンバーが集まったため、取組を開始した。

（図１）YISH 3rd Place に関わった人々

２．目標設定と課題解決策

実践活動課題にあたり、「目指す目標」、「解決したい課題」、「解決策（解決するためにすること）」の設定をした。目標設定にあたっては、「外国人材受入れ・共生のための総合的対応策」に則った草の根の取組として位置づけ、制度や仕組み、物理的に準備された取組（教室やシラバス、研修会）等のハード面の取組だけでは実現できないのでは、と気づいたことから、ソフト面のサポートを目標とした。研修中に、下記の目標から下に向かっての矢印が向いていても、下から上の矢印（緑）に脈絡がない場合が多いことを知り、今後の現場での実践活動の参考にしたい。

【目指す目標】 ↓　　↑	人と人がお互いを知ることによって、相手や地域に親近感や愛着をもち、今後も地域に住み活動・活躍してきたいという気持ち（思い）をもつようになる。日本に住み続ける人が増える。
【解決したい課題】 ↓　　↑	顔の見える交流をしていない。地域であまり交流していない。地域に参加していない。地域に住むみんながコチャマゼに交流していない。
【解決策（解決するためにすること】	地域の人（外国人日本人ともに）を巻き込んで、みんなで参加する日本語を使った企画をする（一緒に出かけたり、会場で文化体験イベントをしたりする）

３．地域日本語教育コーディネーターとして
行ったこと、考えたこと、大切にしたい視点

◇イベントに参加して終わり、ではなく、今回の取組が、外国人が日本や地域に愛着をもつ過程の一つ、日本社会とつながりをもつきっかけの一つとなるようにするためには、ということを念頭に置いてボランティアたちと試行錯誤した。

◇初めての取組だったため、外国人日本人両方が一緒に企画して作り上げていく取組を目指して、ライングループやその他のアプリ等も検討したが、導入には至らなった。

◇「やさしい日本語」の概念のないボランティアの話す日本語を理解できていない外国人もいた。来年度の課題として、ボランティアたちの「やさしい日本語」研修を取り入れたい。

◇私自身、普段から顔の見える関係づくりに努めているが、一人の力では限度がある。今後さらに周囲から協力してもらうためには、自身の専門性やファシリテーション力、発信力、特に言語化能力等を身につけていく必要性を感じた。ボランティアや外国人住民一人ひとりのすでに持っている「思い」に応えるためにも、コーディネーターとしての力を今後も日々の実践の中で身につけていきたい。日々現場で活動できることにも感謝する。

4. 活動実績(2022 年 7 月～2023 年 3 月)

7/2（土）16 名	◆ボランティア全体ミーティング開催
８月	◆「日本語教室（仮称)」ミーティング参加の呼びかけ。
10 月	◆「日本語教室（仮称)」企画ミーティング２回 ■有志メンバーと事務局で意見交換（主にメールでやり取り）
10/23（日）	◆参加者募集ポスター作成、イベント名称「3rd Place」の提案
10 月末	◆参加者募集ポスター掲示 ◆OBOG や友達、知り合いの範囲にメールや LINE 等で広報 ◆サポートしてくれる人（若い人）募集を検討
11/19（土）20 名	【YISH 3rd Place①】自己紹介（ゲーム)、コンセプト・予定決め、和菓子でお茶タイム
12/10（土）13 名	【YISH 3rd Place②】ランドマークタワーツアー（みなとみらい散策）
1/14（土）23 名	【YISH 3rd Place③】習字にチャレンジ！　筆はおもしろい！
1/28（土）18 名	【YISH 3rd Place④】日本文化体験～カルタと節分～
2/18（土）（未）	【YISH 3rd Place⑤】ひな祭りと折り紙
2/26（日）（未）	ボランティア情報交換会＆研修会
３月（未）	反省＆来年度の企画

（表１）【YISH 3rd Place】実践時期と内容、参加者数

（写真１）【YISH 3rd Place②】ボランティアが地域を一日案内してくれた。地域の高校生の参加もあった。

（写真 2)「ここで友達欲しかったんです！」と言って参加した留学生もいた。

（写真 3)【YISH 3rd Place③】地域のボランティアの方々の特技を生かした交流イベント内容となった例。地域に住む大学生（日本人）も参加した。